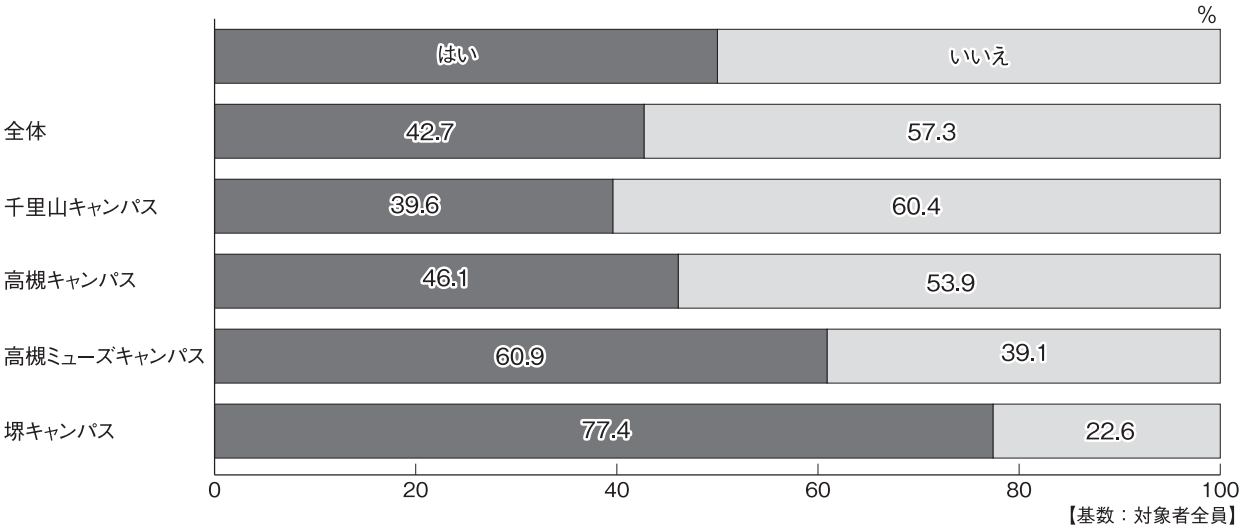
分煙の遵守

問4-4 あなたは、関西大学の敷地内におけて分煙が守られていると思いますか？

〔キャンパス別〕



6割近くの学生が敷地内での分煙が守られていないと認識

関西大学の敷地内におけて分煙が守られていると思うかとの問いに対し、「はい」と答えた学生が42.7%、「いいえ」と答えた学生が57.3%と、約6割の学生が敷地内での分煙が守られていないと感じていることがわかった。

また学部をキャンパス別に分けて比較すると、「はい」と答えた学生の割合は堺キャンパスが最も多く77.4%、次いで高槻ミューズキャンパスで60.9%と比較的高い割合で分煙が守られていると認識されている一方、千里山キャンパス、高槻キャンパスでは「いいえ」と答えた学生が半数を上回り、課題が残る結果となった。

受動喫煙についての健康影響は、流涙、頭痛などの症状だけでなく、肺がんや虚血性心疾患等の疾患の死亡率等が上昇するといった研究結果が近年多く報告されている。それぞれのキャンパスによって人数や、敷地面積、またそれに伴う喫煙所の数など環境は異なるにせよ、一人ひとりがルールを守り良識のある行動を心掛けることで、分煙化を大学全体で実現することは決して不可能ではないだろう。